

1枚の写真から広がる新しい画像の楽しみ方 エンターテインメントサービス 「DPアニメーション」

あらゆる機器で撮ったデジタル写真が、簡単な操作でデジタルフォトアートに生まれ変わるネットワークサービス「イメージングスクエア」に、新しいエンターテインメントサービス「DPアニメーション」が登場しました。

1枚の写真から新しい価値を創造するというコンセプトの下、独自の画像処理技術で、従来になかった画像の楽しみ方を提供します。

「イメージングスクエア」に 新たな“創る”サービスが登場

「イメージングスクエア」は、2011年1月からスタートしたネットワークサービスです。デジタルカメラや携帯電話等で撮った画像を、絵画調のアート作品に加工したり、SNSなどを通じて共有したりできます。写真からアート作品を創り出す「デジタルクラフト」機能は、当社のデジタルカメラに内蔵されていた画像変換機能を、ネット上のサービスとして開放したものです。

2011年8月には「DPアニメーション」の提供を開始しました。撮影した1枚の写真から人物やキャラクターを切り抜き、アニメーションを創り出す機能です。別の写真を背景画像にして、あらかじめ用意されたダンスパ

ターンや音楽、挨拶文などから好きなものを選ぶだけで、エンターテインメント作品が誰にでも簡単に作れます。

独自のデジタルカメラ技術を ネット上に展開

「DPアニメーション」の「DP」とは、「Dynamic Photo (ダイナミックフォト)」の略です。2009年に当社は、高速画像処理により、世界で初めて、カメラ本体だけで動く被写体を切り抜いて別の背景画像と合成できるデジタルカメラを発売しました。この切り抜き・合成の技術が、「ダイナミックフォト」です。「イメージングスクエア」サービス開始時に、この技術を使った「ダイナミックフォト」機能を同サイトで提供。さらに、切り抜いた被写体に動きをプラスし、キャラクターが曲に合わせてダンスを踊る「DPアニメーション」へと進化させました。

“撮る”“創る”“送る”、 さらに広がる楽しみ方

「DPアニメーション」によって、写真を「撮る」楽しみや、アニメーションを「創る」楽しみだけでなく、できた作品を友人や家族、親戚にメールで「送る」楽しみや、サイト上のギャラリーに投稿してコメントし合っ

たり、SNSで仲間と「共有する」楽しみも生まれます。さらに、新たに提供するスマートフォン用アプリケーションでは、撮った写真を時と場所を問わずに、手軽に作品にして送れます。これによって、コミュニケーションツールとしての使い勝手を、さらに高めます。カシオは、今後も「1枚の写真からできること」を追求し、新しい写真の楽しみ方を提案します。

DPアニメーション作成の流れ

Step 01

1枚の写真から
切り抜き



切り抜き



合成



Step 02

背景と合成

Finish

完成



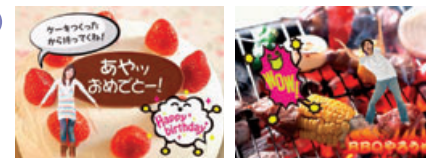
Step 03

ダンス&音楽設定

- ヒップホップ
- ツイスト
- ブレイクダンス
- フラダンス など

作品の楽しみ方

メール送信



投稿・SNS共有

